様式第10号

令和　　年　　月　　日

城里町長　　　　　　　　様

地縁による

団体の名称及び主たる事務所の所在地

名称

所在地

代表者の氏名及び住所

氏名

住所

解　散　届　出　書

地方自治法第260条の20の規定により解散することとなりましたので、解散の事由を証する書類を添えて届け出ます。

記

１　解散の事由

２　解散年月日

令和　　年　　月　　日

３　清算人の氏名及び住所

氏　名

住　所

４　財産の帰属（地方自治法第260条の31第２項による町長の認可の要否）

様式第10号

**記載例**

令和○年○月○日

城里町長　　　　　　　　様

**規約で定めた名称及び事務所の所在地を記入して下さい。（記載された内容を告示します。）**

地縁による

団体の名称及び主たる事務所の所在地

名称 　▲▲区

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地 　城里町大字○○▲▲番地

**区長等代表者の氏名と住所を記入して下さい。**

代表者の氏名及び住所

氏名　　 城里　太郎

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　　城里町大字○○▲▲番地

**・規約**

**・総会の議事録の写し**

**などが該当します。**

解　散　届　出　書

地方自治法第260条の20の規定により解散することとなりましたので、解散の事由を証する書類を添えて届け出ます。

記

１　解散の事由

　　当会区域からの会員の転居等により、会員数が減少し、認可地縁団体としての活動が維持できなくなったため、総会において解散の決議がなされた。

**指定がある場合とは、規約上で特定の団体名を帰属先としている場合です。（例：「～○○区に寄附する」）**

**よって、「本会と類似の目的を有する団体に寄附するものとする」内容の規約の場合は、帰属先の指定がない場合となり、総会の決議を経て残余財産処分認可申請書の提出が必要となります。**

２　解散年月日

令和　○　年　○　月　○　日

３　清算人の氏名及び住所

氏　名　城里　太郎

住　所　城里町大字○○▲▲番地

４　財産の帰属（地方自治法第260条の31第２項による町長の認可の要否）

【規約に帰属先の指定がある場合】残余財産は、規約に基づき○○区に寄附する。

　【規約に帰属先の指定がない場合】地方自治法第260条の31第２項の規定による認可申請は、別途提出する。